



村主道美

全問に答えなさい。

はっきりと字数制限はないが、I, II, III は標準 1500 字くらい。IV は標準 700 字くらい V は標準 300 字くらい

提出期間は 2021 年 1 月 15 日—20 日午後 11 時

提出場所は国際政治 II Webclass レポートボックス

引用や参照箇所には注をつけ、必要なら表やグラフを入れても良く、これらは字数にいれなくてよい。

自分で何等かの議論の＜新しさ＞を示せることが、期待される。

1 25 点

中部アフリカ(ルワンダ及びそれに続くコンゴ内戦)について、Webclass の資料、ネット上のドキュメンタリーなどを見ながら、

- (1) その問題に関係する主要なアクターを列举せよ。
- (2) その問題の中にある対立関係について、どのような説明がそれぞれのアクターによってなされているか、その説明あるいは「物語」(起こっていることの原因とその意味についての解釈)の相違点が分かるように説明せよ。
- (3) その事実についての説明の相違は、どのような原因あるいは意図から来るものだろうか
- (4) その地域外の組織(国連)あるいは欧米等は、その問題に対して、何ができるのだろうか？何ができただろうか。 を論じなさい

II 25 点

北朝鮮による日本人拉致問題について、Webclass の資料を読みながら

- ① 誰が、どの時期に、何をしておけば、状況は今よりも良かったろうか。②この問題を、どのような性格の問題として位置付ければ、日本は世界に訴えることができるか。を論じなさい。

III. 25 点

911 後のアフガニスタン—中東について、Webclass 上の資料（冷戦後のテロリズム、I から IV.）を読んで考えながら、次のことを論じなさい。

この資料では（および授業では）この問題についてのアメリカのいくつかの弱点が記述されているが、それは資料中(特に IV 後半)にある、アメリカ国民についての世論調

査の結果と、どう関係するだろうか。(つまり、当時のブッシュ政権はどのようにアメリカ国民を導こうと考えており、それに対して、アメリカ国民はどの程度、ブッシュ政権が導きたい方向に従ったか) アメリカ国民の世論は、どこが正しく、どこがおかしかったろうか。(超大国としての責任を持つべき国民、という点から考えてみると、当然アメリカ国民には高い状況認識能力が期待されるが、それはどのような面で弱いのだろうか。) それはなぜか。等を論じなさい。

IV. 15 点

授業の最後のほうで紹介した Timur Kuran の *Now out of Never* の議論の一部を変えて、少し新しい理論を作ろうとしてみなさい。(その方向性として、例えば、何か新しい概念を追加して考える、ある事例(例えば、チュニジア、エジプト、リビア、シリア)に比較的詳細に調べてみると、理論にはないどのような要素が作用しているかを考える、この革命あるいは反政府運動の問題を、反政府運動の指導者、独裁者等、立場を変えてみる時、どのようなことが分かるか、を考える、等々。。。。)

V. 10 点

この授業で取り扱った事例は、何等かの意味で、人道的に見た世界的な重大事件であるが、その意識がその時点で、あるいはしばらくの間、必ずしも世界で共有されていたとは言えない。例えば、コンゴ戦争の中で国境なき医師団が大規模な婦女暴行について世界に訴えていた時、それは日本の大新聞の一面には出ず、一面に出たのはいかりや長介死亡の話であった。同様のコントラストを現代史の中で発見し、ひとつふたつ紹介せよ。